

# 確率過程特論 レポート問題

担当：三角 淳 2016年6月30日

・以下の[1][2]に解答し、7月21日の授業の終わりに提出して下さい。（やむをえない理由でこの日に提出できない場合は、申し出て下さい。）

・レポートの分量は、A4用紙3ページ以上を目安とします。（勿論、内容が第一です。）

[1] 次の(A)～(D)の中から1つを選んで、その概要を書け。

- (A) ボ렐-カンテリの第2補題とその証明
- (B) ガウス-グリーンの公式とその証明
- (C) パーコレーションの臨界確率  $p_H \geq \frac{1}{3}$  の証明
- (D) その他、授業で扱った事柄の1つ

[2] 上の[1]で解答した内容に関連して、文献で調べたり自分なりに考察した事、または感想などを自由に述べよ。